



全国青年税理士連盟 第46回 仙台大会

● 2013年8月3日(土)

支援をしたい。
その気持ちを、いま行動に。

© City of Sendai



写真は2012.5 全国青税理事有志による南三陸町視察



全国青年税理士連盟会長 青木久直

全国青年税理士連盟の皆様、こんにちは。

昨年8月に千葉大会が開催され、早いもので第46回仙台大会をご案内させて頂く時期となりました。今回は、8月3日(土)に仙台国際センターで開催されます。

今年度は「思いを一つに ～納税者の権利擁護をめざして～」をテーマに掲げ、事業計画を積極的に推し進めて行くことを千葉大会でお話させて頂きました。本年度行った事業を簡単にご説明させて頂きますと、税理士法改正については、我々青年税理士にとって大変重要な事項であることから関係各方面に我々の意見を継続的に表明しました。また、納税者権利憲章、税制改正、TPPについても検討し、韓国税務士考試会との勉強会や全国三青会と共に被災地での相談会も開催しました。これらの事業を行って来られたのも執行部、理事、会員の皆様のご協力によるものと深く感謝申し上げます。そして、この一年の締めくくりとして、これらの事業の集大成としての事業報告と更なる飛躍のための事業計画を仙台の地においてご審議頂きたいと思っております。大会の翌日には復興支援バスツアーも企画されています。実際に被災地を訪れ、ご自身の目で確かめ、そして肌で感じ取って下さい。青年税理士として何が出来るのか考えてみたいと思っております。

全国大会は、全国の青税会員が相互に交流を図る機会であり、理念と連帯を確認する場でもあります。仙台の地でお会いしましょう。多くの青税会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

仙台大会実行委員長 坂田 覚

いつ行くの？ 今でしょ！

皆さん、こんにちは。第46回全国大会は、24年ぶりに仙台で開催されます。東日本大震災がもたらした被害は甚大であり、2年以上たった現在も未だ、がれきも多く残り、復興への道のりが心配されます。仮設住宅や各地に避難されている納税者への支援等、青年税理士として何が出来るのかを十分に検討し、行動力を持って対応していくために、まずは仙台に来てください。



みちのく青税 代表 原 勉



(震災直後の事務所)

3.11東日本大震災の際には全国青税の皆様方から多額な見舞金をいただき、ありがたくお礼申し上げます。みちのく青税の会員の事務所は再建し、軌道にのって頑張っています。8月3日の全国大会には、是非復興した仙台をみていただくとともに、市外に行きますと未だに仮設住宅の期間延長となって住んでいる人々との明暗がはっきりと分かれる状態です。ともあれ、全国大会を仙台でやっていただくことは、会員にとっても大変嬉しく、かつ応援をいたします。

全国青税復興支援バスツアー

オプションツアー
事前申込制

大会翌日：2013年8月4日(日)



8:50 仙台国際ホテル前集合

⇒11:30頃 南三陸町

⇒14:00頃 石巻市

⇒16:00頃 仙台空港

⇒16:30頃 仙台駅



南三陸町

現地商店街様のご厚意による被災地の案内。



昨年、全国青税理事の有志が訪れ、再訪をしたいと思った場所です。津波で町職員ら42人が犠牲になった宮城県南三陸町の防災対策庁舎の跡地や、復興の息吹を感じる魚工場などを視察する予定です。また仮設復興商店街「さんさん商店街」では、元気な30店舗の出店があり、商店街で昼食・買い物することで、現地の方との交流を深めて頂きます。

震災より2年たち来客も陰りが見えはじめ、商店街関係者は、「とにかく多くの人に来て、忘れないでほしい」と、青税会員の皆様の訪問に期待をされています。

*さんさん商店街の方へは、全国青税会長より復興支援の寄付をお渡しする予定です。寄付は、大会当日の会場で受付しますので、ぜひご協力をお願いいたします。

宮城県で最大の被災を受けた石巻市

基調講演をして頂く庄司先生に当日合流して頂く予定です。多くの児童が犠牲になった大川小学校、水没した長面地域、石巻市内を一望する日和山公園、先生が避難所の本部長をされていた湊小学校など、石巻市の現在(いま)を感じていただけるスポットを巡ります。

石巻市



参加費一人4800円(保険料込、大人・子供同額)、80人(バス2台)を予定。
別紙のツアー申込書にて事前にお申込み下さい。【締切7月3日(水)】

ツアーに参加できない場合は・・・震災当時、津波の被害を多く受けた仙台空港近くの閑上さいかい市場や亘理地区は半日でも視察可能です。朝市に参加し、地元の方と交流をし、海沿いにはまだがれきや被災の爪痕を感じることができます。ぜひその目で確かめてください。(各自でご手配下さい)

仙台大会スケジュール

2013年8月3日(土)



12:30 受付開始
13:00-14:30 基調講演
14:45-17:15 定時総会
17:30-19:30 懇親会

基調講演

『被災地に生きて ー共に生きるー』

庄司 慈明 氏 (しょうじ よしあき)



税理士・石巻市議会議員。

1951年2月23日石巻市生まれ。被災時、60歳の還暦であった。東北学院大学経済学部経済学科卒業。32歳で税理士事務所開設。市議5期14年目。

自宅は全壊、事務所は実質全壊。地震直後に税理士事務所を飛び出し、自転車で避難を叫び続ける行動の最中に津波襲来を知り、近くの石巻市立湊小学校に避難し命を繋いだ。その夕刻、湊小学校校長の要請を受けて湊小学校避難所の現地対策本部長を引き受けた。以来、同避難所が閉鎖される2011年10月11日までその任務を続けた。

現在は『みなし仮設住宅』(民間貸家を県が借上げ、その家賃補てんを県が行う。余りにも甚大な被害のため『仮設住宅』の建設が遅れていたため作られた制度)に妻・良子と共に暮らす。一男二女の父親で、三人の孫がいる。

『被災地に生きて ～共に生きる～』を近日刊行予定。

会場：仙台国際センター

仙台市青葉区青葉山無番地
022-265-2211(代表)

<仙台駅よりバス10分>

○乗車：仙台駅西口バスプール9番のりばより
710「宮教大・青葉台」 / 713「宮教大・成田山」
715「宮教大」
719「動物公園循環(青葉通・工学部経由)」
720「交通公園・川内営業所」
のいずれかにお乗りください。

○下車：「博物館国際センター前」でお降りください。



全国青年税理士連盟

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-12代々木リビン401
TEL 03-3354-4162 FAX 03-3354-4095